

菊全印刷に新風を



RMGT 970 誕生

いまの環境社会に適合するために、もっとも大切なことはなんですか？
地球や環境にやさしく、それでいて生産性が高い、新時代の菊全印刷機を開発しました。

新開発の RMGT 970 は、最大紙寸法 650×965 mm (最大印刷寸法 640×930 mm※1)。

菊全判用紙やK判用紙に、ジャストサイズです。

さらに、メイクレディから試刷り、本刷りまでをノンストップで行える自動印刷機能※2により、

印刷準備時間の短縮や稼働率の向上を実現します。

菊全判印刷機 RMGT 970 が菊全印刷に新しい風を吹き込みます。

※1 片面印刷時の仕様です。両面印刷時は 630×930mm
※2 スマートアシストプリンティングのオプション名称で開発中

Assist Your Potential

— 技術力と創造力で、あなたの可能性を支援する —

リョービMHIグラフィックテクノロジー株式会社
〒726-0002 広島県府中市鶴飼町 800-2 TEL 0847-40-1600
<https://www.ryobi-group.co.jp/graphic/>



- 巻頭企画
2021丑年
年賀状デザインコンテスト
入選作品を決定!
- 特別企画
ジャグラ事務局の
テレワーク導入事例
- 連載
印刷産業における
取引環境実態調査②
版画と謄写とこれから③
- ニュースとお知らせ
今年度事業の推進体制を決定!

GS No.825
2020
08

電子版無料公開中!

スマホでも本誌が読めます
公式HPで本誌PDF版を公開中。
紙媒体より1週間早い毎月中旬に
ご覧いただけます。バックナン
バー閲覧もこちら!



<https://www.jagra.or.jp/>

なかむら通信

読者の皆様へ



ジャグリストの皆さん、こんにちは。
会長の中村耀です。

7月30日の東京都内新型コロナ感染者は過去最多 367 人のニュースが入りこの文章を書いております。会社を守るため、日夜努力をされている会員の皆様、本当にご苦労様です。しかし残念ながら私達には打つ手がございません。マスク・手洗い・消毒等やれることは全て行い、社員には感染リスクが高い行動はしないよう指示し、お客様や会社に入社している協力会社の皆様の無事を祈るばかりです。夜の外出は避け、会社を、家族を守っていきましょう。収束の見えない新型コロナ、本当に怖いです。仕事は?

CONTENTS

● 巻頭言

01 **とにかく動こう、新しいことに取り組もう!**

—— ジャグラ理事/あさひ高速印刷(株) 岡 達也

● 巻頭企画

02 **2021丑年 年賀状デザインコンテスト 入選作品を決定!**

● 緊急のお知らせ (新型コロナ関係)

15 **新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を目的とした 個人データの取扱いについて**

—— 個人情報保護委員会 / 令和2年5月15日発表

● 特別企画

10 ジャグラ事務局の **テレワーク導入事例**

導入までの検討事項とメリット/デメリット

—— ジャグラ事務局 阿部奈津子

● 連載

24 **印刷産業における取引環境実態調査②**

マクロ観点からの印刷需要

—— 経済産業省の調査報告書より

30 **版画と謄写とこれから③**

—— Atelier 10-48 主宰 / 版画家 神崎智子

● NEWSとお知らせ

16 **6.26 理事会を開催 今年度事業の推進体制を決定!**

29 **業界の動き**

33 **ジャグラBB HOTNEWS**

13 書籍案内

22 法親会のご案内

32 TOPICS

19 本誌・印刷製本委託業者決定について

32 事務局日誌とスケジュール

月刊

グラフィックサービス

発行 一般社団法人 日本グラフィックサービス工業会

とにかく動こう、新しいことに取り組もう!

ジャグラ理事 / あさひ高速印刷(株) (大阪) 岡 達也



今年度からジャグラ理事を拝命しました大阪府支部の岡と申します。これまでは大阪の支部長として地元や近畿地協での活動が主だったのですが、今後は新任理事として全国の活動に関わることになり、少しでも業界のお役に立てるよう気を引き締めると同時に、全国のジャグリストの皆様と交流できることを楽しみにしております。

今年で印刷業界に入って20年、若手と言われることもなくなりました。中堅世代としてしっかりせねばと思いつつも、まだまだ惑いの多い50歳。これまでの印刷人としてのキャリアを振り返ったときにつづくと思うのが「なんでこんなに短い間に100年に1度と言われるような厄災が多いの?」ということ。当社は2009年のリーマンショックで大きく売上げが落ち、2011年の震災も同様でした。「印刷産業の規模はどんどん縮小していきますよ」と言う声に同調するかのよう、当社も全盛期の売上げからは遠のいていきます。新しく2020年代を迎えて、「よし頑張るぞ!」と気張っていたら今回のコロナ禍。20年の間に3回も100年に1回クラスの打撃を受けて、「当社を含め皆さんもよく頑張っておられますよね!」と申し上げたくなるとともに、「本当に大丈夫かこのままで?」と足下の揺らぎを感じているのが今の正直な気持ちです。

今の時代に成熟産業である印刷会社の経営をしている以上、市場規模の縮小からは逃れられないし、また自然災害や経済危機、厄災は定期的に必ず訪れて冷や汗をかく体験もこれから何度でもあるのでしょうか。そういう半ば諦めのような思いを何度も経験する中でいつも思うことは、「とにかく会社を死なせないためには、何をしたら良いのだろうか」ということです。父親の世代が昔を懐かしんであの頃は儲かった話話これまで多く耳にしてきましたが、そういう良かった時

代を(幸いにも)経験したことがない自分は、これを強みだと考えて、無駄な抵抗かもしれないけれども、「とにかく動こう、あがこう、動けば食えるはず」と自らに言い聞かせています。そして「いやいや死なせないための維持だけではだめ、経営者は成長させてナンボやる!」と、さらに発破をかけてくれるのがこの組合です。

地元の大阪府支部のメンバーには、こんな市場環境でも規模の大小を全く問わずに強烈な成長カーブを描き出している会社がたくさんあります。年商1億未満の会社が3億円になったり、創業一代で二桁億円まで育てたりと、現在進行形で成長を続けている会社たち。同じ産業に身を置いていながら「統計通りに売上げを落としている当社を含めた大勢の印刷会社と、こういうキラキラ輝く会社の違いは何なのだろう? 何をすれば、考えれば、こういう会社に近づけるのか?」これらをいつも学ばせてもらっています。

とにかく動こう、新しいことに取り組もう。どう動くかの考え方や指針は周りに聞けば気前よくヒントくらいはすぐ与えてくれる仲間がいる。こういうありがたい団体を創り、維持して下さった先輩に感謝しつつ、自らもこういう人さまにヒントを求められるような存在になりたい。そういう思いを胸に2年間理事として頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。

2021丑年

年賀状デザインコンテスト 入選作品を決定!

去る7月3日、年賀状デザインコンテスト委員会(担当理事:岡澤誠副会長、委員長:尾形文貴理事)は、ジャグラ本部にて2021丑年年賀状デザインコンテストの審査会を開催し、入選作品を決定しました。コンテスト8回目となる今年は、会員企業430点(55社)、学生275点(17校)、総数705点の応募があり、いずれも力作揃いで審査委員を大いに悩ませましたが、厳正なる審査の結果、100点を選出したものです。会長賞を受賞された2社と学生1名は、来る11月13日のジャグラ全国協議会の席上において表彰されます。また、この入賞作品で年賀状見本チラシを作成、入賞データをダウンロードできるようにして、会員の皆様の年賀状商戦にお役立ていただきます。



最終審査会の模様
※審査員:尾形文貴、岡澤誠、中村耀、沖敬三、中島博、大橋邦弘、佐藤隆一、高橋亮太、上澤宏史、谷口美保

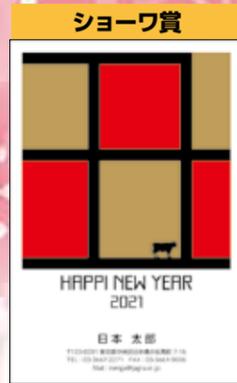
協賛企業賞



(株)双文社 東京



秋田活版印刷(株) 秋田



勝美印刷(株) 東京



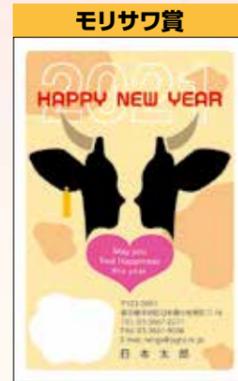
(株)エンジュ 新潟



やまかつ(株) 大阪



(株)金精社 東京



大和写真工業(株) 大阪



(株)一関プリント社 岩手



やまかつ(株) 大阪

ジャグラ会長賞

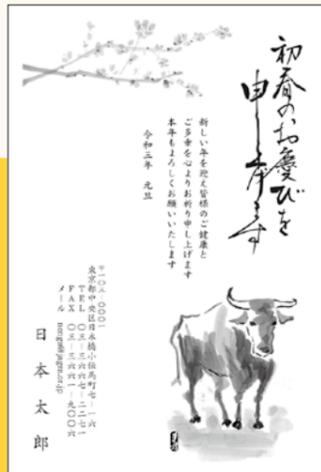
カラー部門



(株)金精社/東京

新型コロナウイルスの厄災を蹴散らして前進してほしいという願いが込められています。存在感のある黒い牛を中心に花や毬などのオブジェを華やかに配置した、お正月らしい煌びやかな洗練されたデザインで、審査員一同、満場一致で決まりました。

モノクロ部門



小野高速印刷(株)/兵庫

モノクロの特徴を活かした筆のタッチで濃淡を使い分けて、気品があり優しく落ち着いたデザインです。幅広い年代に好まれるデザインで、多くの人に使ってもらえる年賀状として審査員の強い支持を得ました。

学生部門



HAL名古屋/小林大芽

赤べこのふんわりとした表情に心が和むデザインです。オーソドックスなデザインですが、配置された文字が個性的で、全体のバランスが取れています。受け取った人の心が温かくなるような優しいデザインです。

優秀賞



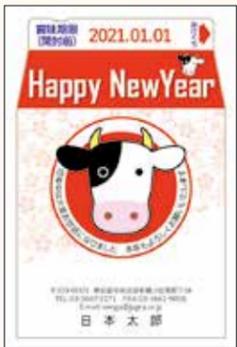
(株)ながと 宮崎



(株)一関プリント社 岩手



(株)リョーサン 兵庫



(株)あいわプリント 北海道

Download
8.21 FRI Start

入賞作品&見本帳データのダウンロードは
8月21日(金)から特設サイトで可能となります

<https://www.jagra.or.jp/nenga2021/>



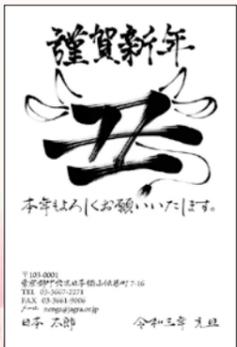
(株)ニシキプリント 広島



(有)プロテックス 東京



名古屋工学院専門学校 武田俊輝



中央情報大学 小林由季

作品賞



(株)インフォテック 東京



(株)東海林印刷 秋田



電算印刷(株) 長野



(株)アルファ 神奈川



(株)アルファ 神奈川



(株)サンワ 東京



トーバン印刷(株) 岩手



トーバン印刷(株) 岩手



小野高速印刷(株) 兵庫



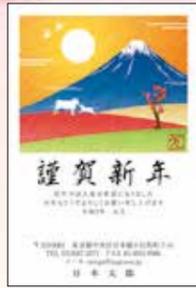
小野高速印刷(株) 兵庫



小野高速印刷(株) 兵庫



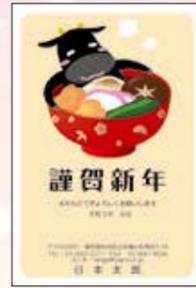
(株)アルファ 神奈川



(株)ながと 宮崎



(株)一関プリント社 岩手



(株)一関プリント社 岩手



(株)一関プリント社 岩手



(株)一関プリント社 岩手



(株)一関プリント社 岩手



(有)めぐみ工房 新潟



(株)ユニックス 愛知



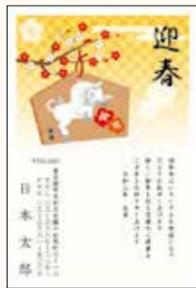
(株)北斗プリント社 京都



(有)クイット 愛知



(株)一関プリント社 岩手



(株)一関プリント社 岩手



(株)一関プリント社 岩手



(株)一関プリント社 岩手



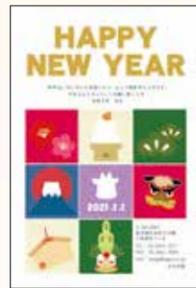
(株)一関プリント社 岩手



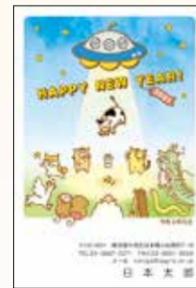
(株)一関プリント社 岩手



(有)ハピネス情報処理サービス 東京



(株)東北プリント 宮城



(有)ジロー印刷企画 岩手



(株)金精社 東京



(株)イナミツ印刷 東京



トーバン印刷(株) 岩手



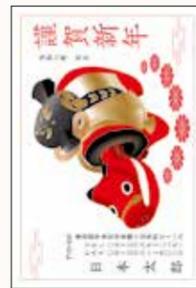
トーバン印刷(株) 岩手



(有)ハピネス情報処理サービス 東京



(有)ハピネス情報処理サービス 東京



(株)一関プリント社 岩手



(株)一関プリント社 岩手



やまかつ(株) 大阪



長瀬印刷(株) 福島



日経印刷(株) 東京



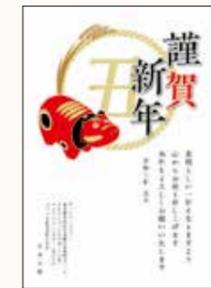
(株)北斗プリント社 京都



北斗印刷(株) 福島



(株)ニシキプリント 広島



(株)ニシキプリント 広島



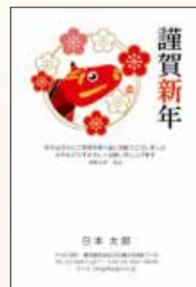
(株)ニシキプリント 広島



長瀬印刷(株) 福島



長瀬印刷(株) 福島



長瀬印刷(株) 福島



小野高速印刷(株) 大分



(株)プリプレス・センター 北海道



(株)サンワ 東京



北斗印刷(株) 福島



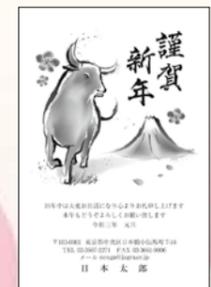
北斗印刷(株) 福島



トーバン印刷(株) 岩手



(株)エンジュ 新潟



(株)ながと 宮崎



山五青写真工業(株) 山口

巻頭企画



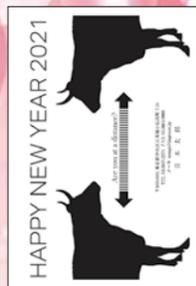
(株)アルファ 神奈川



(株)サンワ 東京



小野高速印刷(株) 兵庫



(株)五六堂印刷 岩手



トーバン印刷(株) 岩手



トーバン印刷(株) 岩手



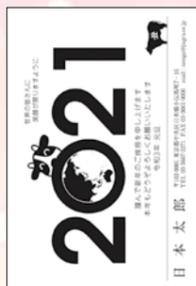
(株)正文舎 北海道



(株)エンジュ 新潟



京阪高速出版印刷(株) 大阪



(株)エンジュ 新潟



小野高速印刷(株) 大分



北斗印刷(株) 福島



HAL名古屋 羽田朱李



HAL名古屋 福澤志音



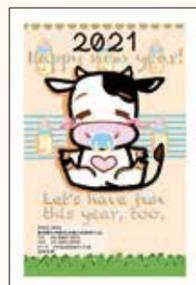
HAL名古屋 竹島拓海



HAL名古屋 先寄祐規



デジタルアーツ仙台 板坂莉琴



デジタルアーツ仙台 田中萌絵



名古屋工学院専門学校 岩船京香



秋田活版印刷(株) 秋田



(株)五六堂印刷 岩手



【尾形委員長講評】 コロナ禍の中、今年も年賀状デザインコンテストを実施しました。コロナの影響を受けたためか、学生の応募点数が減少しましたが、会員企業からの応募が増えた結果、昨年より微増となりました(昨年は697点)。今年はオーソドックスなものからオリジナリティ溢れたものまで幅広いデザインが集まり、審査員を大いに悩ませました。中でも手洗いする牛やソーシャルディスタンスを取る牛など、時流に合わせたデザインが目を惹きました。全体的には幅広いニーズに応える、個性的かつ実用的なデザインが集まったと思います。年々 SNS 等に押されて、減少傾向にある年賀状ですが、デザインの力で若年層を取り込んでいけるのではないかと期待しています。今後は、この100点の入賞作品で「年賀見本帳」を作成し、ジャグラー会員企業が無償で商用利用できるようにしますので、ぜひ年賀状商戦に役立ててもらいたいです。なお、今回も9社のメーカー・ディーラー様より、この業界挙げての取組みにご協賛いただきました。感謝申し上げます。



FUJIFILM
Value from Innovation

200人*の社長が決断。 30万人*の「働き方」を変えた。

国内約200社*の印刷会社が導入。その決断から生まれたのは、時間や場所に縛られない、自由なコミュニケーション環境。クライアントも含めた30万人のユーザーが、XMF Remoteで、新しい働き方を始めています。

*当社調べ



NEVER STOP

Web ポータルシステム FUJIFILM WORKFLOW **xmf Remote**

■ XMFを活用されているお客さまの事例を多数ご紹介しています。 FFGS XMF



富士フイルム グローバル グラフィック システムズ株式会社

Horizon
Change the focus

「理屈」で考えるワークフロー、
ポストプレスにフォーカスしてみませんか



四六判半裁全自動紙折機+横型プレススタッカー
AFC-566FKT+PST-44

大型カラータッチパネルを搭載し、用紙を1枚挟むだけで、全ての設定を数十秒で行います。便利なワイヤレスリモコンを標準装備し、操作パネルから離れている場所でも操作できます。



自動無線綴機4クランプタイプ
BQ-480

セット替えの高速化による、小ロット、バリエブル製本での高生産性を実現。1冊ずつ厚みの異なるバリエブル製本を最高で時間800冊で処理することが可能です。

PUR
対応



ペラ丁合鞅掛け中綴じ製本システム
StitchLiner MarkⅢ

厚みの異なる冊子に応じて各部を自動で調整、作業を中断することなく安定した高品質な製本を実現。A4S綴じ冊子は最高6,000冊/時間、A4E綴じ冊子は最高5,300冊/時間で処理することが可能です。(製本速度は紙質や紙の厚さによって異なります。)



全油圧断裁機
APC-610

幅61cm、厚さ10cmまで一度に断裁でき、プレッシャとともに、カッティングも油圧式で強力です。



ホリゾン・ジャパン株式会社 www.horizon.co.jp

本社 〒101-0031 東京都千代田区東神田2-4-5 東神田堀商ビル5F TEL.03(3863)5361(代) FAX.03(3863)5360
東京支社 〒132-8562 東京都江戸川区松江5丁目10-9 TEL.03(3652)7631(代) FAX.03(3652)8083
京都支社 〒601-8206 京都市南区久世大藪町510 TEL.075(933)3060(代) FAX.075(933)4025
福岡営業所 〒813-0034 福岡市東区多の津4-12-17 TEL.092(626)8111(代) FAX.092(626)8112

多言語ユニバーサル情報発信ツール

MC Catalog+

エムシー カタログ プラス



Japan.
Endless
Discovery.



多言語に対応した
デジタルブックを簡単に作成
手軽に配信・快適に閲覧

あらゆる紙媒体をデジタル化し、スマートフォンやタブレット端末に手軽に配信。さまざまなシーンにおいて、時間・場所・言語にとらわれず、情報発信から閲覧環境まで、ワンストップで最適な環境を提供いたします。



快適なユーザ体験をもたらす
多彩で豊富な機能を搭載



テキストウィンドウ
表示



自動音声合成
機能



SNS連携機能



ログ解析機能



配信エリア
指定



本文検索機能

高性能翻訳エンジン

JPSA **モリスワ**
Japan Paper Sports Association

モリスワは、日本障がい者スポーツ協会を応援しています

www.morisawa.co.jp

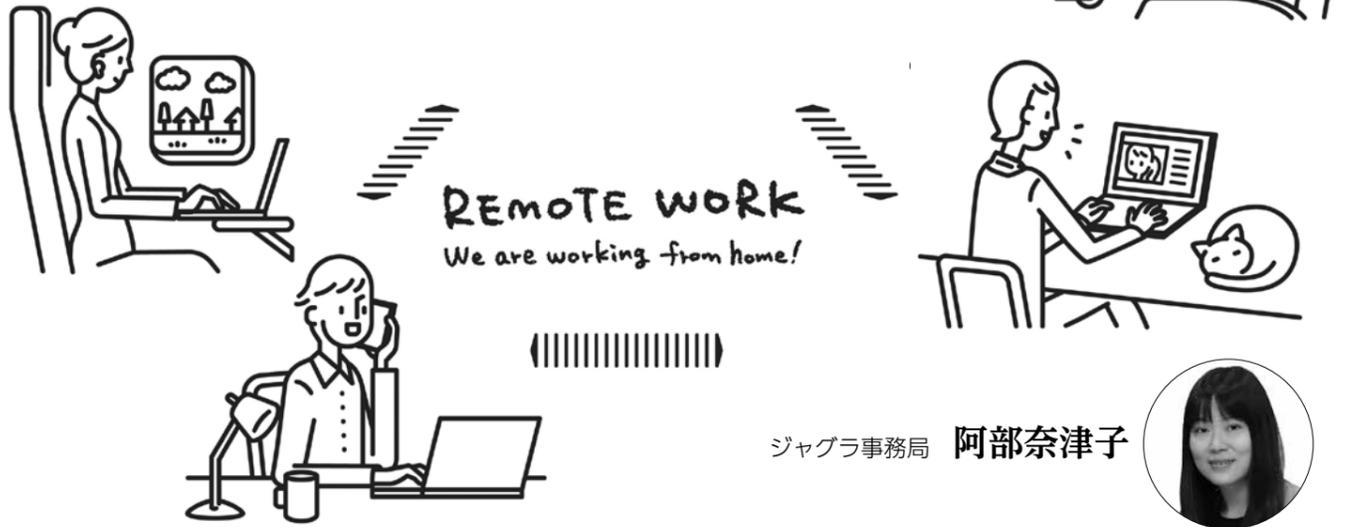
詳しくは [エムシーカタログ](#)

●記載されている会社名・商品名はそれぞれ各社の登録商標または商標です。●本仕様は、予告なく変更する場合があります。

特別企画

ジャグラー事務所の テレワーク導入事例

導入までの検討事項とメリット/デメリット



ジャグラー事務所 阿部奈津子



ジャグラー事務所では、新型コロナウイルス感染症防止の観点から、3月よりテレワークを実施しています。そこで、ジャグラー事務所が整備したテレワーク環境の具体的な内容、整備までの流れ、実際にテレワークを行って感じたことを、会員の皆様にフィードバックしたいと思います。テレワーク導入を検討中の方の参考になれば幸いです。

×

テレワークの第一段階

“テレワーク”という言葉をよく耳にするようになったのは、2020年7月開催予定だった東京オリンピックの一年前、オリンピック期間中の交通混雑回避のため、国が企業にテレワークの一斉実施を呼びかけるかたちで行われた「テレワーク・デイズ 2019」がきっかけだったと記憶しています。その時点でジャグラー事務所にはテレワーク導入を急ぐ雰囲気はありませんでした。しかし、2020年3月、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため公立学校が臨時休校した影響で、小学生以下の子どもを育てる職員2名が急遽在宅勤務を実施することになりました。

当初はまだ環境が整っていなかったため、事務局で使用している重量感のあるノートPCを自宅に持ち帰り、出社可能日にまた持参するという日々。その後、世界規模での感染症拡大、日本での緊急事態宣言発令を受け、職員2名のみならず、事務局全職員がテレワークを実施できるよう、改めて環境を整備することとなりました。

イメージの具体化・問題の洗い出し

テレワーク環境を整備するにあたり、最初に取りかかったのは、職場で行っている業務を自宅で遂行した場合のイメージを具体化する作業でした。3月時点で実施した職員2名のテレワーク実績により、PCのみで完結する業務は自宅でも環境さえ整っていれば遂行可能ということは明らかとなりましたが、勤怠管理等、さまざまな点でクリアすべき問題も浮かんできました。具体例を挙げてみましょう。

- ①電話はどう取り次いでもらう？ すべて折り返し対応？
- ②テレワーク用PCは？ 職場のPCを持ち帰る？
- ③セキュリティ面は？ 社外のインターネット環境を利用することにリスクはないか？
- ④勤怠管理はどうする？
- ⑤ファクスや郵送で送られてきた書類の内容確認は？
- ⑥打ち合わせが必要な時はどうする？

問題つぶし

クリアすべき問題が洗い出されたので、その対策を考えました。具体例を挙げてみましょう。

- ①電話はどう取り次いでもらう？ すべて折り返し対応？
スマートフォンを内線化できる「クラウドPBX」の利用を検討しました。自己所有のスマートフォンに指定のアプリを入れることで、会社宛にかかってきた電話を内線として取り次い

でもらうことができ、発信する際も会社の回線として発信できる点がメリットです。

また、インターネット上で通話・通信を行うため、災害時にNTT電話回線がパンクして使用できなくなった際も影響を受けないという面で、BCP的にも有用といわれています。ただし、「会社の代表番号が050始まりになる」「現在会社で使用している固定電話機を撤廃し、スマートフォンで受発信する」という2点の大きな変更が必要のため、検討の結果、クラウドPBXの導入は見送り、代わりに社用スマートフォンの新規購入と、会社の固定電話機にかかってきた電話を携帯電話に転送できるようにするための回線工事を行うことにしました。

②テレワーク用PCは？ 職場のPCを持ち帰る？

職場のPCを持ち帰る行為は、持ち運び時の身体的負担、故障や盗難のリスクが高まる等デメリットが大きいため、テレワーク用PCを別途購入することを検討しました。その場合、テレワーク用PCにインストールするソフトウェアの購入費用も必要となり、かなりの負担となります。そこで検討したのが、職場のPCをテレワーク用PCからリモート操作する「リモートデスクトップサービス」の利用です。この場合、テレワーク用PCからインターネット回線を通して職場のPCを操作するため、テレワークPC側に新たにソフトウェアをインストールする必要はありません。1台あたり月額1000円というサービス料の安さも魅力的だったため、導入を決定しました。

③セキュリティ面は？ 社外のインターネット環境を利用することにリスクはないか？

②のリモートデスクトップの導入を検討する前は、VPNサービスを利用して、社外からの接続を社内のネットワークのように認識させることを検討しました。しかし、VPNを利用するには固定IPアドレスが必要で、ジャグラー事務所も自宅のインターネット環境もIPは固定ではないため、固定IPを取得するためのサービスを別途契約する必要があり、導入を断念し、リモートデスクトップサービスを検討することにしました。リモートデスクトップサービスは、リモート操作する側とされる側のPCをつなぐ中継サーバーがSSL-VPNというトンネリングの技術により安全な接続を確立する仕組みとなっており、セキュリティを確保できると判断しました。

④勤怠管理はどうする？

通常の出勤時は、タイムカードの打刻で勤怠を管理していますが、テレワーク時にタイムカードに代わる手段をどうするか検討しました。PCの起動・終了時刻を自動で打刻するシステムや、テレワーク社員の作業画面を録画・監視するシステムなど、複数のテレワーク向け勤怠管理システムがある中、

ジャグラー事務所は職員数が少ないこともあり、業務開始時と終了時、ウェブ会議等で一定時間電話に出られない場合など、グループLINE・職員用メーリングリストで連絡するという非常にシンプルな方法を採用しました。

⑤ファクスや郵送で送られてきた書類の内容確認は？

ファクス、郵送物を各担当者の自宅に転送することは難しく、かといって重要書類を一定期間確認しないまま放置するリスクを考えると、全職員一斉テレワークという体制は難しいと判断しました。結果、事務局営業日には必ず職員が数名出勤し、出勤者がテレワークで不在の職員宛に届いたファクス・郵送物を代理で開封、内容を確認したうえで担当者に連絡することにしました。

⑥打ち合わせが必要な時はどうする？

ジャグラーではコロナ禍以前よりZoomによるウェブ会議の活用を進めてきたため、テレワーク中の職員と打ち合わせが必要となった場合は、Zoomを利用してミーティングを実施することにしました。ミーティングするまでもないちょっとした相談事、説明が必要な業務指示については、伝える内容に応じて「電話連絡」「メール」「LINE」のうち適したものを都度選択することにしました。

⑦職員への希望調査

テレワーク導入にあたっての問題つぶしが終わったら、各職員に対しテレワークを希望するか、テレワークに必要なインターネット回線が自宅で利用可能か、テレワークで自身が担当している業務の遂行が可能かを確認しました。結果、職員6名中5名がテレワーク希望、業務遂行可能という結果となり、いよいよテレワークの導入にとりかかりました。

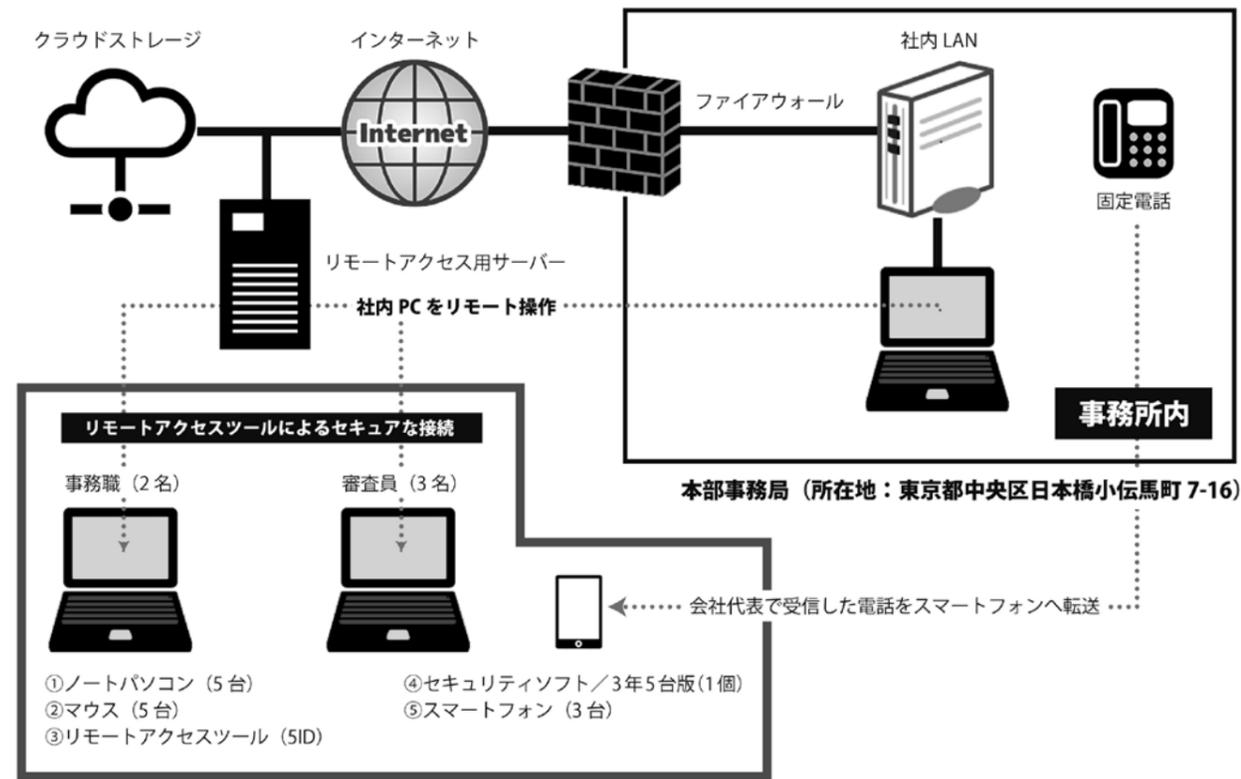
導入

テレワーク導入にあたっては、東京しごと財団「事業継続緊急対策(テレワーク)助成金」を利用することにしました(※2020年4月下旬に申請、5月下旬に支給決定通知を受領)。この助成金は、コロナ禍においてBCPのためにテレワークを導入する中小企業に対し、250万円を上限として導入費用の100%を助成するという非常にありがたいものでした。ジャグラー事務所が実際に整備したテレワーク環境を下記にご紹介します。

◎テレワーク導入にあたって整備した環境

- ・テレワークノートPC×5台
- ・テレワークノートPC用ウイルス対策ソフト×5台分
- ・マウス×5台分
- ・リモートデスクトップサービス×5名分

ジャグラ事務局のテレワークシステム構築図



- ・スマートフォン×3台分
- ・電話の外線転送工事

なお、テレワークに必要な環境のうち、すでに整備済みだった環境について、下記にご紹介します。

◎すでに整備済みだった環境

- ・クラウドストレージ (Google ドライブ)
- ・スケジュール管理用カレンダー (Google カレンダー)
- ・職員連絡用アプリ (LINE)
- ・オンラインミーティングツール (Zoom)

テレワーク用就業規則

テレワーク環境が整備できたら、厚生労働省の「テレワークモデル就業規則～作成の手引き～」を参考に、事務局体制に即したテレワーク用就業規則を新たに作成し、職員に周知しました。

テレワークの実際

ここからは、ジャグラ事務局でのテレワーク実施状況と、実施してみて感じたことをお伝えしたいと思います。

◎テレワークは交代制で継続

緊急事態宣言発令中は、事務局へ出社する人数を最小限とし、残りの職員はテレワークにより業務を遂行していましたが、緊急事態宣言解除後は、出張で不在となる職員が2名以上いる日を除外した上で、毎日交代で1名ずつテレワークを実施しています。

テレワークを継続することで、今後第2波、第3波が来ると恐れられている新型コロナウイルス大流行時や、自然災害により物理的な出社が困難になった際も、スムーズにテレワークで業務を遂行できる体制を維持していきたいと思っています。

◎通勤時間ゼロのありがたみ

テレワーク最大のメリットは、通勤にかかる時間的負担、身体的負担をゼロにできる点だと思います。通勤に1時間かかる場合、混雑した三密状態の電車に乗車する不快感と感染リスクをゼロにし、さらに1時間分を家庭や自分のために使うことができるわけですから、そこから生み出される生活の余裕は大変貴重なものです。

◎生活感あふれる自宅のなかで……

自宅に書斎や仕事部屋があれば別ですが、リビングやダイニングに置かれたテーブルで仕事をせざるを得ない家庭も多

いと思います (私もその一人です)。雑然とした生活空間のなかで、デスクワークにそぐわないテーブル、椅子、照明を使用している仕事は、時間を経ることにジワジワと業務効率へ悪影響を及ぼしてくるよう思いました。また、通勤にかかる負担がなくなる反面、外出する機会が減るため、テレワーク日数が増えるごとに深刻な運動不足となり、体重増加や基礎体力の低下など、業務とは別の悩みが生まれました。少しでも快適にテレワークができるよう自宅の環境を整えること、運動不足解消への取り組みは、各自に与えられた課題といえるでしょう。

◎リモートデスクトップは思った以上に快適

リモートデスクトップは、リモート操作される事務局 PC と、リモート操作するテレワーク用 PC の双方に専用アプリケーションをインストールし、ID/PW による認証を行うことで動作します。インターネット接続が必須のため、通信速度によっては若干操作にタイムラグが生じることもありますが、事務作業については思った以上に動作は快適で、業務遂行に支障はありません。

リモートデスクトップのデメリットとしては、動画編集や画像処理などデータ量が大容量の業務については動作が遅くなるため適さないこと、対応 OS が Windows のみであることのほか、リモート操作される事務局 PC の電源が切れるとリ

モート操作が不能になってしまう点が挙げられます。これを回避するには、OS の電源設定を変更し、ノート PC のカバーを閉じた時や一定時間操作しない場合も電源が切れたりスリープしたりしないようあらかじめ設定しておく必要があります。また、リモート操作される側の PC の電源を遠隔操作でオンにしたい場合は、別途「Wake on LAN(WOL)」を利用することで可能となります (ジャグラ事務局は WOL を利用していません)。

◎自社に合った環境整備を

ジャグラ事務局が導入したテレワーク環境のなかで、いまひとつ活用できていないものとして、事務局にかかってきた外線電話をテレワーク中の職員の携帯電話に内線のように転送させる機能が挙げられます。これは既存電話機に元々搭載されていた機能で、回線工事を行うことで機能を有効とすることができたのですが、実際に使用してみると、転送方法が複雑で少しでも手順を間違えると失敗してしまうため、次第に誰も転送機能を利用しなくなっていました。

コロナ禍でのテレワーク需要増にともない、多種多様なテレワーク関連サービスの情報が入ってくるようになりましたが、導入を決定する前に製品・サービスを試用し、自社で活用可能なものであるかを慎重に検討したうえで最終決定していただくことをおすすめします。

『テレワーク時代の印刷ビジネスモデル読本』
日本印刷技術協会 刊

(公社) 日本印刷技術協会 (以下 JAGAT) は、このほど「with コロナ時代」の印刷会社経営について解説した『テレワーク時代の印刷ビジネスモデル読本』を刊行しました。

新型コロナウイルスの影響で、印刷業界も従来のビジネスモデルや勤務形態に変化を迫られています。本書は、これからの印刷ビジネスについて議論した座談会や、印刷会社が行うウェビナーの事例インタビュー、リモートワーク (テレワーク) の実施における各産業共通の動向と課題、印刷関連企業によるリモートワーク (テレワーク) ツールの紹介などを収録しています。また、JAGAT が 4 月に実施した、コロナショックが印刷業界に与えた影響調査結果レポート、印刷業界におけるテレワークの実態調査結果レポート (同会機関誌「JAGAT info」5 & 6 月号にそれぞれ収録) も掲載しています。



●目次

- ◎ after コロナ / with コロナ時代の印刷ビジネス
- ◎ 特別ウェブ座談会 コロナ禍で印刷ビジネスはどう変わるか
- ◎ リモートワーク (テレワーク) は何を変えたのか
- ◎ 緊急調査 印刷会社はテレワーク時代にどう向き合うか
- ◎ ウェビナー活用事例紹介 ◎ リモートワーク支援ツール
- ◎ 緊急調査 コロナショックが与える印刷業界への影響と対応
- ◎ リモート・オンライン教育 ◎ コラム
- 仕様・価格 A4 判 90 ページ / 2800 円 (税込)
- 購入 同会 HP よりご購入できます
<https://www.jagat.or.jp/cat10/cat10-4>

テレワーク関連本
続々刊行中!

昨今の状況を受けて各出版社より解説本が多数出版されていますので、Amazon 等で調べて自社に適したものをご購入してはいかがでしょうか?



基本性能を
追求した
Pro の最高峰。

RICOH
imagine. change.

多様化するニーズに対応し、ハイクオリティな印刷を続けられるタフな生産機。

生産性を高める高速出力、滑らかな高画質、高精度なレジストレーション、

幅広い用紙対応力など磨き上げた基本性能に加え、新技術 IQCT* for High-End による印刷品質の自動安定化と

印刷前の調整作業の省力化により、デジタル印刷ビジネスを強力にサポートします。

リコーの新たなフラッグシップモデル RICOH Pro C9200 シリーズの登場です。

RICOH Pro C9210/C9200

www.ricoh.co.jp/pp/pod/

*Inline Quality Control Technology ※写真はRICOH Pro C9210 にオプションを装着したものです。

プロ、体感。 RICOH Printing Innovation Center ショールームスペース

RICOH Proをはじめ、プロダクション プリンティング ビジネスの新たなソリューションをご覧ください。また DTP セミナーも定期的に開催中。
お問い合わせ：050-3534-2121 ※ご利用は予約制となっております。詳細につきましては、担当営業または販売会社までお問い合わせください。

この広告は、リコーが提供する新しいクラウドサービスである RICOH Clickable Paper サービス*に対応しています。* iPhone/iPad/Android™ アプリケーション「RICOH CP Clicker」(無料)をダウンロードし、広告を撮影(クリック)すると、商品のスペシャルサイトなどインターネット上の関連情報をご覧ください。

株式会社リコー 〒143-8555 東京都大田区中馬込 1-3-6
リコージャパン株式会社 〒105-8503 東京都港区芝 3-8-2

お知らせ

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を目的とした 個人データの取扱いについて

個人情報保護委員会 / 令和2年5月15日発表

令和2年5月15日、国の個人情報保護委員会では、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を目的として、個人情報を取り扱う機会が増えていることを踏まえ、個人情報保護法の関連する規定について発表したので紹介します。

×

個人情報取扱事業者は、保有する個人データについて、原則として、本人に通知等している利用目的とは異なる目的で利用し、又は、本人の同意なく第三者に提供することは禁じられています。しかしながら、法令に基づく場合、以下に該当する場合には、例外として、本人の同意を得ることなく、目的外利用や第三者への提供が許され、今般の新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に当たっては、これらの例外の適用も含めて対応することが可能です。

- 1) 国の機関等からの情報提供の要請が、当該機関等が所掌する法令の定める事務の実施のために行われるものであり、個人情報取扱事業者が協力しなければ当該事務の適切な遂行に支障が生ずるおそれがあり、かつ、本人の同意を得ることにより当該事務の遂行に支障を及ぼすおそれがあるときは、当該事業者は、自らの判断により、本人の同意なく、個人データを目的外に利用し、又は当該機関等に提供することができます。
- 2) 人の生命、身体又は財産の保護のために必要がある場合や、公衆衛生の向上のために特に必要がある場合であって、本人の同意を得ることが困難であるときも、個人情報取扱事業者は、本人の同意なく、個人データを目的外に利用し、又は国の機関を含む第三者に提供することができます。

上記規定への該当性は、個別具体的な事例に則して、提供するデータの項目及びその利用目的、安全管理措置等を考慮して対応してください

Q&A

- Q1 社員に新型コロナウイルス感染者と濃厚接触者が出た。社内公表する場合の注意点は何か。

A1 ご指摘のケースについて、同一事業者内での個人データの提供は「第三者提供」に該当しないため、社内で個人データを共有する場合には、本人の同意は必要ありません。また、仮にそれが当初特定した利用目的の範囲を超えていたとしても、当該事業者内での2次感染防止や事業活動の継続のために必要がある場合には、本人の同意を得る必要はありません。

Q2 社員が新型コロナウイルスに感染し、当該社員が接触したと考えられる取引先にその旨情報提供することを考えている。社員本人の同意を取ることが困難なのだが、提供することはできるか。

A2 当該社員の個人データを取引先に提供する場合、仮にそれが当初特定した利用目的の範囲を超えていたとしても、取引先での2次感染防止や事業活動の継続のため、また公衆衛生の向上のため必要がある場合には、本人の同意は必要ありません。

Q3 社員が新型コロナウイルスに感染し、管轄の保健所から、積極的疫学調査*のためとして、当該社員の勤務中の行動歴の提供依頼があった。社員本人の同意を取ることが困難なのだが、提供することはできるか。

※感染症の発生を予防し、又は感染症の発生の状況、動向及び原因を明らかにするため必要があると認めるときに、感染症法第15条第1項に基づき、都道府県等の保健所が行う調査。

A3 保健所が、感染症法第15条第1項に基づく積極的疫学調査のため、事業者に対し、新型コロナウイルスに感染した社員の勤務中の行動歴の提供を依頼している場合には、当該情報の提供に当たり本人の同意は必要ありません。(令和2年5月15日追加)

●発表資料は下記よりダウンロードできます

<https://www.ppc.go.jp/>

[news/careful_information/covid-19/](https://www.ppc.go.jp/news/careful_information/covid-19/)

6.26理事会を開催 今年度事業の推進体制を決定！

ジャグらは6月26日、本部にて今年度実質最初の理事会を開催（ネット参加含む）し、今年度事業の推進体制を決定した。

×

会議に先立ち、ジャグらはプライバシーマーク審査機関なので、年一回、理事に対して個人情報保護の教育を実施するが、今回はテキスト配布による自習である旨の説明を行った。

第一号議案 役員の派遣・スケジュールに関する件

省略＝巻末スケジュール＆予定をご参照ください。

《検討の経緯》

質問・意見を諮ったところ他に発言はなく満場一致で承認した。

第二号議案 事業の推進体制に関する件

令和2～3年度の実業推進体制は、別表のとおりとしたい（別表：次ページご参照ください）。

《検討の経緯》

質問・意見を諮ったところ他に発言はなく満場一致で承認した。

第三号議案 全国協議会に関する件

11月13～14日にかけて東京ドームホテルで全国協議会を開催する。その内容について検討したい。

◎実施日時・会場について

一日目 11月13日（金）13:00～17:30

二日目 11月14日（土）9:00～12:00

会場 東京ドームホテル

◎主な内容

一日目 セミナー：80分、ジャグら会員事例発表：40分、テーブルディスカッション：85分、組織拡大表彰、退任役員への感謝状、業界功労表彰、優良従業員表彰、ジャグら年賀状デザインコンテスト表彰式、大会旗の伝達、ジャグら文化典大阪大会進捗状況について、懇親会
二日目 テーブルディスカッション発表：60分、委員会PR、地協報告：90分

◎経営基盤事業担当グループディスカッション（案）について

①目的

- ・「強いジャグら～逞しく・繊細に～」を実現する為に「強い会員企業」を目指す
- ・ジャグらで今後計画する事業に活用する

②実施内容

中村会長が提唱している『強いジャグら～逞しく・繊細に～』を実現すべく、経営基盤強化に取り組み実績を上げている会員企業もしくは協賛企業に、ジャグら会員の生き残りのヒントになる情報提供をしてもらう。（講演・パネルディスカッション）また経営基盤強化を対内的にも対外的にも先進的に取り組んでいる会員企業をテーブルリーダーに迎えグループに分かれディスカッションを行う。

【主な意見】

- ・大会旗の伝達はどこからどこに渡すのか？
→高知からジャグら本部に戻して、大阪に渡す。
- ・セミナーで課題を投げかけて、その課題をディスカッションのテーマにしてはどうか。
- ・セミナーのテーマとグループディスカッションのテーマをリンクさせる。
- ・Zoomを使って全国の会員が参加できるようなものを検討してはどうか。
- ・将来的にはテーブルディスカッション以外の方法も検討してほしい。
- ・「退任役員への感謝状」となっているが、文言を統一して「退任理事への感謝状」に変える。

《検討の経緯》

質問・意見を諮ったところ他に発言はなく満場一致で承認した。

第四号議案 日印産連の表彰に関する件

9月13日に開催される日印産連「印刷の月」記念式典において、業界の振興に功績のあった方の表彰を行う。ジャグらからは3名を推薦する（氏名省略）。

【主な意見】

- ・推薦基準はどのようになっているか？
→印刷産業及びジャグらに貢献した人を会長、専務で相談して推薦している。

《検討の経緯》

質問・意見を諮ったところ他に発言はなく満場一致で承認した。

第五号議案 その他に関する件

①高知大会記念誌作成の件

11月の全国協議会の完成を目指し、高知の実行委員会が記

念誌を作成している。名刺広告等協賛に協力してほしい。32ページ、1400部作成する。

②モンゴル印刷協会

昨日、モンゴル印刷組合の会長の子息であるパド氏が来局した。中村会長、沖専務理事、岡本副会長、宮崎副会長、FFGS、リョービ、ショーワ、沖専務理事の知人の用紙会社、モンゴル印刷協会で話し合いの場を設けた。先方からは日本の中古印刷機のルートを作りたい、日本製のプレートを使用的したいという依頼があった。また、モンゴルから印刷研修生の受け入れの話があった。教育はプリンティングアカデミーで行うが、その後の研修でジャグら会員企業での受け入れをお願いする可能性がある。

③低酸素社会実行計画におけるアンケート

日印産連よりアンケートの協力依頼が来ている。対応いただける方は協力をお願いしたい。

④次回の理事会について

通常のスケジュールでは次の理事会は11月13日となり、間隔が空きすぎるといった意見があった。9月16日に総務委員会を予定していたが、この日に理事会を開催できるか検討する。

⑤大阪大会の件

近畿大会は来年の6月実施予定だが、コロナ禍の中、どこか

ら準備すればいいのかが意見を聞きたい。懇親会の会場設定をどうするか、密な状況避けるため、定員を減らして実施すればいいの、テーブルの人数を設定して定員を決めないといけないのか。→定員は200～250人で検討する。

以上

理事・監事の出席	
◎出席	
会長	中村耀
副会長	岡澤誠、清水隆司、岡本泰、谷川聡、宮崎真
専務理事	沖敬三
理事	渡辺辰美、熊谷晴樹、尾形文貴、樋貝浩久、鈴木将人、齋藤秀勝、吉岡新、原田大輔、武川優、笹岡誠、岡達也
監事	東海林正博
◎ネットでの出席者	
副会長	熊谷正司
理事	向井一澄、中島博、中村盟、高橋広好、岸徹、中越忠男、本村豪経、池邊寛
監事	鈴置誠
◎臨席	
	稲満信祐（東京・港）
◎欠席	
理事	齋藤隆正
監事	前沢寿博

令和2～3年度（第56・57年度）の事業と役割分担

事業	委員会	役割	氏名 / 役職 or 支部	事務局
総務・財政	総務委員会	委員長 副委員長 委員	中村 耀 / 会長 谷川 聡 / 副会長 熊谷 正司 / 副会長 清水 隆司 / 副会長 宮崎 真 / 副会長 山本 耕司 / 大阪	並木・長島
ビジネス拡大事業	印刷物創注委員会	担当理事 委員長 委員 専門委員	岡本 泰 / 副会長 岡 達也 / 理事 池邊 寛 / 理事 吉岡 康之 / キヤノンシステムアンドサポート(株)・賛助 菅野 孝市 / ニュープリンティング(株)常務取締役	並木・今田・阿部
	マーケティング委員会	担当理事 委員長 委員	岡本 泰 / 副会長 齋藤 秀勝 / 理事 萩原 直基 / 長野 田治 宏敬 / 大阪 山本 康彦 / 山口	並木・阿部・今田
経営基盤事業	生産性向上委員会	担当理事 委員長 委員	宮崎 真 / 副会長 稲満 信祐 / 東京・港 武川 優 / 理事 熊谷 健司 / 秋田 黒沢 武志 / 石川 瀬尾 淳 / 広島	並木・今田・阿部
	経営技術研究委員会	担当理事 委員長 委員	宮崎 真 / 副会長 向井 一澄 / 理事 渡辺 辰美 / 理事 樋貝 浩久 / 理事 安達 睦男 / 大分	並木・阿部・今田
			熊谷 晴樹 / 理事 稲本 創 / 茨城 竹内 正敏 / 愛知	

事業	委員会	役割	氏名 / 役職 or 支部	事務局
コミュニケーション事業	地協・支部支援	担当理事	熊谷 正司 / 副会長	今田・長島
	マスターズクラブ	会長 副会長 幹事	吉岡 新 / 理事 田端 章 / 宮城 井上富美子 / 東京・千代田 橋本 征治 / 大阪	沖専務理事
	SPACE-21	代表幹事 副代表 幹事	本村 豪経 / 理事 熊谷 健司 / 秋田 黒沢 武志 / 石川 名久井龍夫 / 岩手 稲本 創 / 茨城 笹井 靖夫 / 東京・文京 田治 宏敬 / 大阪 高光 正義 / 熊本 齋藤 秀勝 / 理事 稲満 信祐 / 東京・港 安達 睦男 / 大分 佐藤 圭一 / 宮城 若林 祐斗 / 山梨 鈴木 照幸 / 愛知 山本 康彦 / 山口 池水 孝弘 / 鹿児島	今田
広報事業	広報委員会	担当理事兼委員長 委員 外部委員	清水 隆司 / 副会長 中村 耀 / 会長 田中 秀樹 / 東京・城東 斎藤 成 / 東グラ専務理事 藤尾 泰一 / (有)インフォ・ディー	守田・阿部 沖 敬三 / 専務理事 米田 和秀 / 関東複写
	ジャグラ BB 委員会	委員長 委員 専門委員	原田 大輔 / 理事 中村 盟 / 理事 佐藤 圭一 / 宮城 小林 佳之 / 東京・文京 影山 史枝 / (株)スイッチ 本村 豪経 / 理事 谷口 理恵 / 東京・城東 住田 幸一 / 奈良	今田・阿部
	コンテスト事業	作品展	担当理事兼委員長 委員	岡澤 誠 / 副会長 尾形 文貴 / 理事 大橋 邦弘 / 宮城 高橋 亮太 / 栃木 谷口 美保 / 東京・文京 中島 博 / 理事 佐藤 隆一 / 茨城 上澤 宏史 / 神奈川
	年賀状デザイン コンテスト委員会	担当理事 委員長 委員	岡澤 誠 / 副会長 尾形 文貴 / 理事 大橋 邦弘 / 宮城 高橋 亮太 / 栃木 谷口 美保 / 東京・文京 中島 博 / 理事 佐藤 隆一 / 茨城 上澤 宏史 / 神奈川	並木・阿部
クロスメディア事業	ジャグラ コンテスト委員会	担当理事 委員長 委員 専門委員	谷川 聡 / 副会長 笹岡 誠 / 理事 深海 正洋 / 東京・港 影山 史枝 / DTPschool 講師 波多江潤子 / DTPschool 講師 古山 裕也 / 第1回優勝者 高山由利子 / 第4回優勝者 谷 麻雄 / DTPschool 講師 樋口 泰行 / DTPschool 講師 戸田 大作 / 第2回優勝者	阿部・並木
	DTP 教室	担当理事 委員	谷川 聡 / 副会長 笹岡 誠 / 理事 深海 正洋 / 東京・港	阿部・並木
個人情報保護	個人情報保護委員会	担当理事 委員長 委員 専門委員 監査	沖 敬三 / 専務理事 樋貝 浩久 / 理事 鈴木 将人 / 理事 清水 良二 / 弁護士 福長 恵子 / (公社) 日本消費生活アドバイザー・コンサルタント協会 常任顧問 東 吉彦 / 工学博士・東京工芸大学工学部メディア画像科准教授 山口 友康 / 富士ゼロックス(株) 野田 晃司 / 東京・千代田	守田・並木・今田
	個人情報保護 ガイドブック作成部会	部会長 委員	樋貝 浩久 理事 沖 敬三 専務理事 斎藤 成 プライバシーマーク推進センター長	守田

事業	委員会	役割	氏名 / 役職 or 支部	事務局
委員長会議	委員長会議	委員長 委員	谷川 聡 / 副会長 中村 耀 / 会長 岡澤 誠 / 副会長 岡本 泰 / 副会長 沖 敬三 / 専務理事 岡 達也 / 理事 稲満 信祐 / 東京・港 原田 大輔 / 理事 笹岡 誠 / 理事 熊谷 正司 副会長 清水 隆司 / 副会長 宮崎 真 / 副会長 山本 耕司 / 大阪 齋藤 秀勝 / 理事 向井 一澄 / 理事 尾形 文貴 / 理事 樋貝 浩久 / 理事 並木・阿部・今田	今田
日本自費出版文化賞			NPO 法人日本自費出版ネットワークに運営を委託	今田
プライバシー マーク審査会	プライバシー マーク審査会	審査会長 専門委員 業界委員	清水 良二 / 弁護士 福長 恵子 / (公社) 日本消費生活アドバイザー・コンサルタント協会 常任顧問 東 吉彦 / 工学博士・東京工芸大学工学部メディア画像科准教授 山口 友康 / 富士ゼロックス(株) 樋貝 浩久 / 理事 沖 敬三 / 専務理事 守田・並木・今田 鈴木 将人 / 理事	今田

広報委員会より報告 | 本誌・印刷製本委託業者決定について

広報委員会では、本誌3 & 4月号にて、令和2年7月号～令和3年6月号まで（一年延長条項あり）の印刷製本委託業者の入札募集を掲載しましたが、このほど委託業者が決定しました。

×

◎応札状況と提案内容

期限までに2件（A社：高知、B社：東京）の応札がありました。

A社は、①4コマ漫画の毎号掲載、②みんなの声を掲載する（会員の声、SNSからの取材ほか）、③オススメの本の紹介（リレー形式）、④編集を一部担う（上記）、⑤印刷・製本・発送までの一貫体制、⑥機関誌の形状・仕様については現状を踏襲（編集レイアウト作業についても継続を希望）という提案内容。

B社は、①可読性に配慮（UDフォントの採用）、②企画・編集・校正・発送までのワンストップサービス、③ページ増など仕様変更に対応、④充実した入稿体制、⑤環境対応（FSC認証、グリーンプリンティングほか）、⑥透明封筒採用で開封率アップ、⑦24時間製造体制、⑧セキュリティ体制（ISMS、プライバシーマーク）、という提案内容。

◎落札の経緯

5月21日の広報部会にて、2社の提案内容を比較・検討しました。主な発言は以下の通り。

- ・ジャグラは日印産連と共に環境に配慮した製造を進めている立場にあるので、グリーンプリンティング取得など環境対応している業者が望ましい。
- ・機関誌は本誌の他にチラシなどを同封するケースが多い。それらを業者に送る際の送料・手間・時間なども考慮する必要がある。
- ・見積もり額はどうか？→基本的に最安値で決めないように要請してきた立場なので、そこは最後に確認したい。
- ※落札額は総会資料の予算の範囲内でした。
- ・4コマ漫画の提案の内容は良かった（A社）。
- 以上、厳正なる検討の結果、B社の提案を採用しました。

◎落札会社

B社は、日経印刷(株)（東京・千代田）で、引き続き、本誌の製造を担当することになりました。

以上、ご報告申し上げます。

あなたの会社を守る ジャグラ・グループ保険

- 特長1** 掛金が割安です (例：30歳男性、1口277円/月)
- 特長2** 死亡時保障額は最高1600万円
- 特長3** 事故による入院もワイドに保障
- 特長4** 医師の診査はありません 告知のみでお申し込みいただけます
- 特長5** 掛金のお支払方法も簡単です

お問い合わせはジャグラ事務局・酒井まで **Tel.03-3667-2271**

TOKYO QUALITY.

すべてのSPコミュニケーションに最良の品質を。

ユーザーサポート こそ商品

株式会社ショーワは、謄写版および付属品の販売と謄写印刷業の「昭和謄写堂」として、昭和3年に幅弓之助が創業しました。

創業者の幅弓之助は「良いものを売り、売ったものには責任を持つ事」に頑固なまでにこだわり続け、そのこだわりは創業から100年に向けて今なおショーワの社員一人一人にDNAとして脈々と受け継がれています。

長きに渡り、多くの取引先企業様より厚い信頼を寄せて頂けるのも、企業理念にもあります様にユーザーサポートという目に見えない、形のない「商品」だからこそ、付加価値を創造し続け、溢れる情報、市場状況を正確に分析・判断しうる知識とユーザーサイドで常に物事を考える「誠意」が評価して頂けているものと考えています。

今後も常に「ユーザーサポートこそ商品」の企業理念、創業者・幅弓之助の熱い志を胸に社員一同業務につとめていく所存です。

21世紀のグラフィックアーツを共に考えるショーワユーザー会

コラボレーション&リサーチ

SHOWA会

ユーザー会で密に情報交換

年間活動

- 研修会 ○工場見学 ○総会・幹事会
- 会報・メールマガジンの発行 ○有志グループ活動

問い合わせ、入会お申込みは事務局まで

SHOWA会事務局 TEL.03-3263-6141 FAX.03-3263-6149



株式会社

ショーワ

プリントメディアの総合商社

<http://www.showa-corp.jp/>

〒101-0065 東京都千代田区西神田2丁目7番8号 TEL 03-3263-6141 (代) FAX 03-3263-6149

東京リスマチック株式会社

なんでも相談窓口

プリントデスク ☎ 0120-269-132

平日(月~金) 9:00~17:00 E-mail: support@lithmatic.co.jp



Lithmatic
<http://www.lithmatic.net>

年会費2万円で

法律相談

取引先との
トラブルを、
解決したい！

個人情報保護
の覚書って、
どう書くの？

基本契約書の
内容チェック
どうしよう？

専任弁護士を
雇う余裕は
無いしなあ...

法律相談ネットワーク

ほうしんかい

「グラフィックス法親会」のご案内

皆で入ろう、困った時のために！ いつでも気軽に相談できる、皆の法律専門家！

何かと相談事・悩み事の多い時代を迎えています。特に最近では経営上の係争が多く発生していますが、このような問題に直面したとき、気軽に相談できて、アドバイスをもらえる「顧問弁護士」が身近にいればなにかと心強いものです。しかし顧問弁護士料は普通最低でも50万円以上（年額）かかるといわれており、中小企業にとってその費用捻出は非常に困難です。

法律相談ネットワーク「グラフィックス法親会」は、「会費制によって、いつでも相談にのっていただける身近な顧問弁護士を持つ」というジャグラ会員有志のグループです。現在、専任としてお願いしている今西一男弁護士は、印刷業界に造詣が深く、これまでも様々なご相談に対応していただいております。経営の難しい時代、身近な法律相談ネットワークとして、出来るだけ多くの仲間に参加していただき、この会を育てていきたい所存であります。つきましては入会のご案内を申し上げる次第です。皆様のご参加をお待ちしております。



法親会・会長 添田隆男 (株)サンライズ / ジャグラ18代会長

法律相談ネットワーク「グラフィックス法親会」の概要

- 専任 今西一男 弁護士
- 会費 20,000円 / 年 (税別)
※年度途中入会は月割換算 (年度末12/31)
- 会員特典 ① 無料相談 (随時)
※ 遠方の場合は電話・ファクスで対応
② 情報交換会 (適時開催)
- 事務代行 (入会申込先・問い合わせ先)
一般社団法人日本グラフィックサービス工業会・事務局
東京都中央区日本橋小伝馬町7-16 〒103-0001
電話 03-3667-2271
ファクス 03-3661-9006

入会申込書 申込日 20 年 月 日 fax.03-3661-9006

フリガナ	フリガナ
社名	氏名
〒	
Tel	Fax
	E-Mail

お客様の使用用途に合わせて

お好きなフォントを1書体から！

無料でフォントを
お試し！

MOTOYA

FONT

SHOP

気に入ったフォントを
購入！

実際の機器で
動作確認！

MOTOYA FONT SHOP ならではの「3つの安心サイクル」
試してから購入できるので安心！

書体見本

モトヤアボロ

表情豊かなモトヤ書体。
ABCDEFGH abcdefg 0123456789

モトヤ明朝

表情豊かなモトヤ書体。
ABCDEFGH abcdefg 0123456789

モトヤシーダ

表情豊かなモトヤ書体。
ABCDEFGH abcdefg 0123456789

Sモトヤ正楷書

表情豊かなモトヤ書体。
ABCDEFGH abcdefg 0123456789

MOTOYA

大阪 〒542-0081 大阪市中央区南船場1-10-25 Tel (06) 6261-1931 (代)
東京 〒104-0032 東京都中央区八丁堀4-5-5 Tel (03) 3523-8711 (代)
URL <http://www.motoyafont.jp/>

経済産業省の調査報告書より

印刷産業における取引環境実態調査

第2回：マクロ観点からの印刷需要



本誌では先月号より、経済産業省が「印刷産業の取引実態の現状を把握し、持続可能な印刷産業への方策を探る」ためにまとめた報告書を短期連載しています。この報告書は、学識経験者および日印産連傘下10団体から派遣された代表者（ジャグラーは中村盟理事を派遣）によって、「印刷産業の底上げ」のためにはどのような方策があるか、検討会を開催して最終的にまとめられたもので、印刷会社の今後の経営計画立案に非常に参考になるデータが多く示されています。今月は「マクロ観点からの印刷需要」の部分から、主要なデータを抜粋して紹介します。

×

報告書では本章の冒頭にサマリー（要約）が記されていますので、先ずそれを紹介します。

マクロ観点での印刷需給（サマリー）

需要減のなか事業者減も各事業者の稼働率は低く、未だ供給過剰。特に小規模事業者の減少が進行

◎需要減を上回る速さで事業者減。稼働率は低く、依然として供給過剰

- ①出版を中心に印刷出荷市場全体は年率-1.5%で縮小
- ②減る需要に対し、印刷設備の稼働率は7割弱に留まる供給過剰の状態。経年でも稼働率は悪化
- ③背景には、従前の印刷需要（20年前は今の1.7倍）

に対応できる設備規模の継続稼働

- ④低稼働による安価受注、ネット通販印刷の価格攻勢から価格破壊も進んでいる状況
- ⑤結果、供給過剰の状況から、印刷出荷市場の縮小率（-1.5%）を上回る年率-4.9%で事業所数減少

◎特に小規模事業者の減少が進行

- ①特に9人以下の小規模事業所数の減少率（-6.0%）は全体（-4.9%）を上回る
- ②元来、印刷企業間の分業・元請大手からの発注が一般的で、需要減のなか、受注型の小規模事業者に行き渡る案件が減っている可能性
- ③実際、7割の印刷業者は印刷業者から仕事を受注。分業・下請構造が浸透。特に小規模事業者は同業からの受注売上構成比が24%と大きく依存
- ◎高齢化も進む中、特に小規模事業者で承継も課題に
- ①従事者の2割弱が60歳以上と高齢化も進行しており、事業承継は今後の課題
- ②承継目途がないまま、5年以内の廃業を見込む事業者が約2割（従業員数3人以下では約3割）

「印刷産業における取引環境実態調査」に関する報告書

経済産業省 HP よりダウンロード可能

https://www.meti.go.jp/policy/mono_info_service/contents/2019_printing_surveyreport.html



需要側の動向①

足許の印刷産業は年率1.5%で縮小傾向

●印刷・同関連業の出荷額推移（十億円）

年	出荷額	印刷業 (%)	製版業 (%)	製本業 (%)	印刷物加工業 (%)	印刷関連サービス業 (%)
2012	5617	5005 (89%)	321 (6%)	146 (3%)	106 (2%)	40 (1%)
2013	5545	4961 (89%)	317 (6%)	147 (3%)	99 (2%)	21 (0%)
2014	5536	4976 (90%)	304 (5%)	147 (3%)	94 (2%)	16 (0%)
2015	5458	4909 (90%)	287 (5%)	148 (3%)	95 (2%)	20 (0%)
2016	5275	4741 (90%)	272 (5%)	143 (3%)	95 (2%)	24 (0%)
2017	5238	4694 (90%)	279 (5%)	143 (3%)	95 (2%)	27 (1%)
2018	5206					

年平均成長率	
全体	▲1.5%
印刷業	▲1.3%
製版業	▲2.8%
製本業	▲0.3%
印刷物加工業	▲2.0%
印刷関連サービス業	▲7.5%

出典：工業統計（2012～2017）、矢野経済研究所（2018/推計値）
※出荷額：印刷業+製版+製本+印刷物加工+印刷関連サービスの合計

需要側の動向②

電子書籍への移行など背景に、
構成比の大きかった出版印刷が特に縮小

●うち印刷物の構成比（十億円、%）

年	出荷額	出版%	商業%	包装%	事務用%	その他%
2012	402	24%	33%	20%	13%	10%
2013	388	23%	33%	21%	13%	10%
2014	390	19%	35%	20%	14%	12%
2015	397	19%	37%	18%	14%	12%
2016	387	18%	37%	19%	14%	12%
2017	378	17%	38%	20%	14%	11%
2018	372	17%	38%	20%	15%	10%

出典：生産動態統計
※その他：建築材+証券+その他印刷
※100名以上の事業所に限定した統計のため上表「印刷・同関連業の出荷額推移」と絶対額・市場推移が異なる
※報告書を基に編集部にて再作成

需要側の動向④

印刷市場の4割を占める商業印刷の仕向け先である広告も
折込チラシを筆頭に全般的に縮小

●プロモーションメディア広告費（十億円、%）

年	年平均成長率								
	屋外	交通	折込	DM	フリーペーパー	POP	電話帳	展示・映像他	
2014	317 (15%)	205 (10%)	492 (23%)	392 (18%)	232 (11%)	197 (9%)	42 (2%)	284 (13%)	
2015	319 (15%)	204 (10%)	469 (22%)	383 (18%)	230 (11%)	197 (9%)	33 (2%)	306 (14%)	
2016	319 (15%)	200 (9%)	445 (21%)	380 (18%)	227 (11%)	195 (9%)	32 (2%)	320 (15%)	
2017	321 (15%)	200 (10%)	417 (20%)	370 (18%)	214 (10%)	198 (9%)	29 (1%)	339 (16%)	
2018	320 (15%)	203 (10%)	391 (19%)	368 (18%)	202 (10%)	200 (10%)	27 (1%)	359 (17%)	

出典：電通「日本の広告費」

需要側の動向③

紙の出版市場は年率-5.3%で縮小傾向（2014-2018）
電子出版は年率21.4%で成長

●出版物（書籍・雑誌）の推定販売金額（十億円）

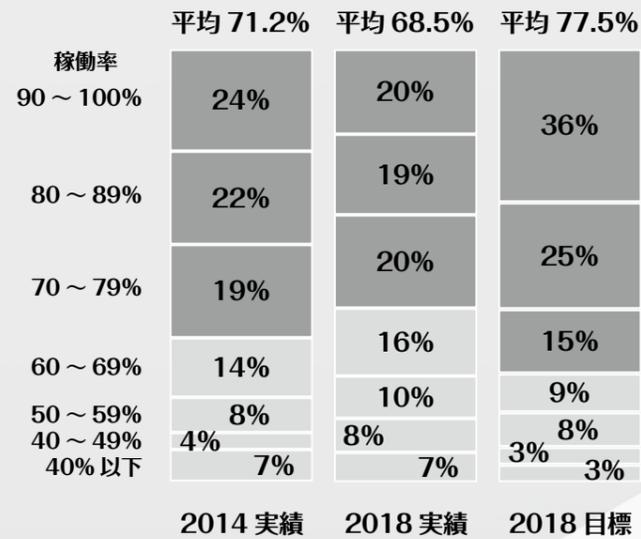
年	出荷額	紙の出版 (%)	電子出版 (%)
2014	1721	1607 (93%)	114 (7%)
2015	1672	1522 (91%)	150 (9%)
2016	1662	1471 (89%)	191 (11%)
2017	1592	1370 (86%)	222 (14%)
2018	1540	1292 (84%)	248 (16%)

出典：全国出版協会

供給側の動向①

稼働率は70%を下回り、各社の目標値に届かない供給過剰の状況。経年でも稼働率は悪化

●設備稼働率の推移 (N=472)



※設備稼働率は実稼働時間/稼働可能時間と定義。2018値・2014値・2018目標値の3項目全てに回答しているものについてグラフ化

供給側の動向②

通年で均すと供給過剰だが、業界共通で繁忙・閑散期が存在

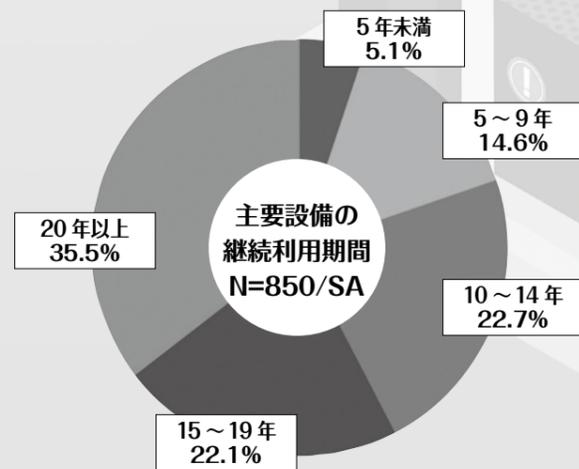
●季節・月次・週次の稼働率変動

	繁忙期	閑散期
季節性	◎クリスマス・年末 セール用チラシ 年賀状 ◎年度末 定期刊行物 新年度向け冊子 ・名刺等 新学期向け教科書等 予算消化案件	◎GW後・夏季 左記繁忙期の裏返し
月次	◎月末・第3週 25日発売の 月刊定期刊行物	◎月初・月中頃 プリプレスは 月末が閑散期
週次	◎木・金曜日 土日の折込チラシ刷り	◎月・火曜日 繁忙期の裏返し

供給側の動向③

10年前の印刷需要に合わせて調達した設備がまだ稼働しており、その投資回収に時間がかかることも要因のひとつ

●印刷設備の継続利用年数



10年以上の利用が8割超。なお、一般的な印刷設備の耐用年数は10年（デジタル印刷設備は4年）といわれる。

■設備投資の背景

◎印刷需要が旺盛だった時代（20年前は今の1.7倍）の設備が現役、また分業構造も未だ存在。

→従業員数10人以下の小規模事業者の多くは、オフセット印刷を主とし、バブル期に大日本印刷・凸版印刷をトップとする印刷ピラミッド構造の末端で仕事を請けていた。

→当時は設備を1種類持っていれば、その設備を使う仕事を取れたため、プロセス分業型で、印刷工程だけでなく、前工程（製版など）や後工程（製本・発送など）に特化のプレイヤーも多い。

→現在も、彼らの間で仕事を受発注される「横もち」「まわし」の構造は存在。

(大手印刷通販 P/F、事業部長)

◎設備の金額を考えると、10年以上は稼働させないと利益にならない。

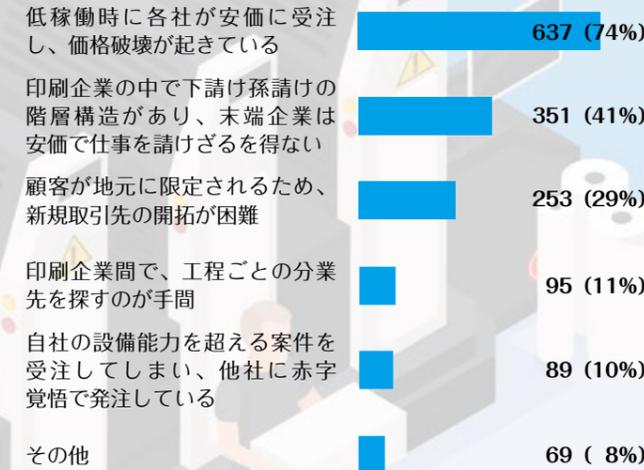
→設備を購入して10年間で回収するには、毎日10時間は稼働させないと元がとれない。

→それでも利益は少なく、かつ現実として1日に10時間稼働することは難しい。

供給側の動向④

低稼働やネット通販印刷の低価格攻勢も背景に、価格破壊が進んでいると認識されている

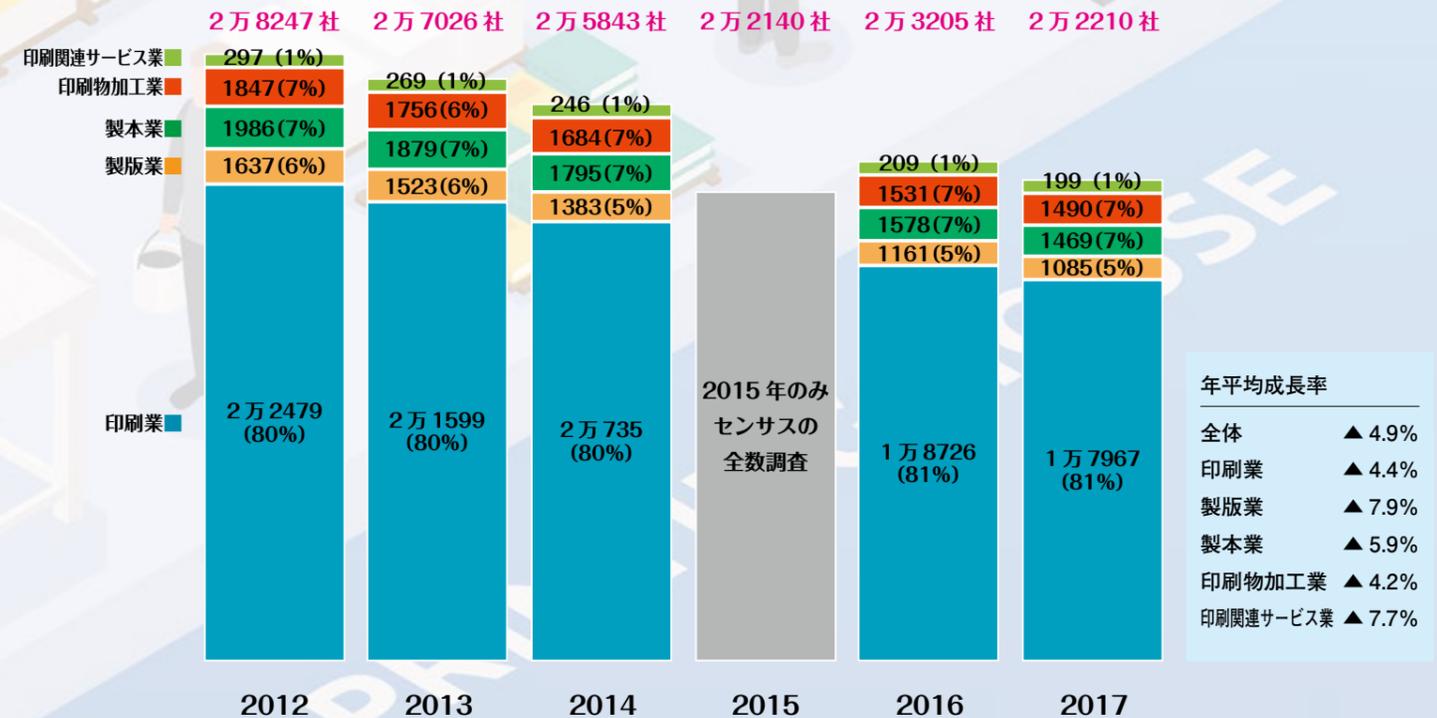
●取引構造上の問題意識 (N=861/MA)



供給側の動向⑤

供給過剰の状況から、印刷出荷額の減小率（-1.5%）を上回るスピードで事業者数は減少

●事業者数の推移



※工業統計表
※規模別内訳では特に9人以下の小規模企業の減少が大きい

■その他（自由記述コメント）

- ◎ネット通販印刷による価格低減・案件減少
→顧客がネット印刷などの（条件付きの）異常な低価格を適正と思いつき、価格交渉を行う。
→ネット印刷に仕事が流れ、域外に仕事が流出。
- ◎供給過多
→需給バランスがとれていない。ムダな印刷会社が多く存在している。
→他地域の印刷会社が地元の印刷物を取り、悪影響。印刷会社が業界を潰しているように思う。
→地元の顧客が安価な地方に奪われる。
- ◎原価割れの受注
→常に競合値下げが発生しており、原価を無視した受注企業が発生している。
→原価計算をきちんとしていない、あるいはコストが見えていない。
- ◎顧客・元請との関係性
→大凸が下請加工代を叩く、業界が良くなれない。
→力ある大手2社が先頭に立ち価格を下げている。

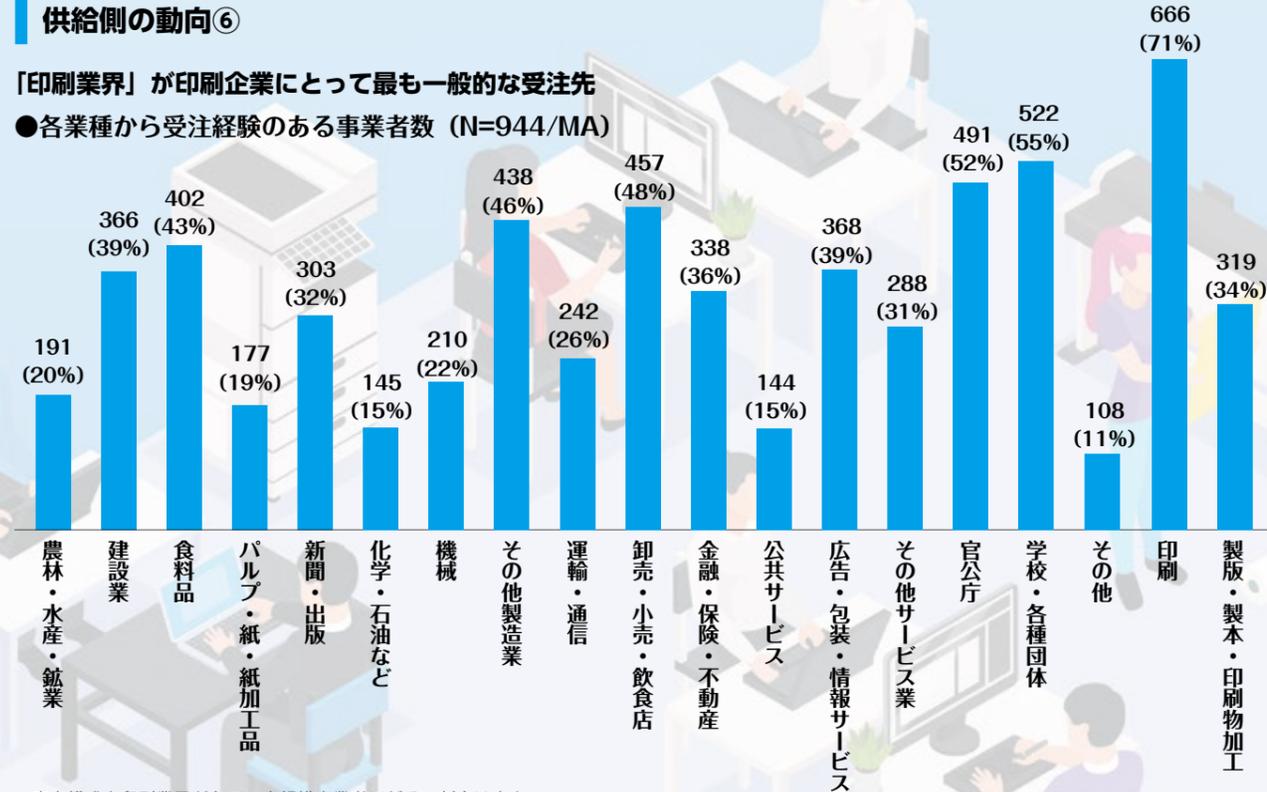
年平均成長率

全体	▲4.9%
印刷業	▲4.4%
製本業	▲7.9%
製本業	▲5.9%
印刷物加工業	▲4.2%
印刷関連サービス業	▲7.7%

供給側の動向⑥

「印刷業界」が印刷企業にとって最も一般的な受注先

●各業種から受注経験のある事業者数 (N=944/MA)



※売上構成も印刷業界が主で、小規模事業者ほどその割合は大きい

※官公庁・学校なども中小事業者特有の収益源

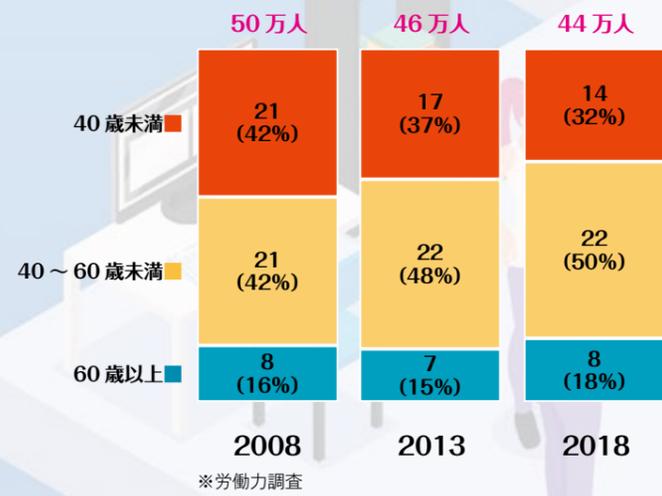
※元請大手の余剰需要を中小が分け合う構造だったが需要減で案件は減り、マージンも目減りしている可能性

供給側の動向⑦

事業所数の減少の背景には高齢化も想定される

事業承継が課題に挙げられている

●印刷業における年齢構成の変化 (万人)

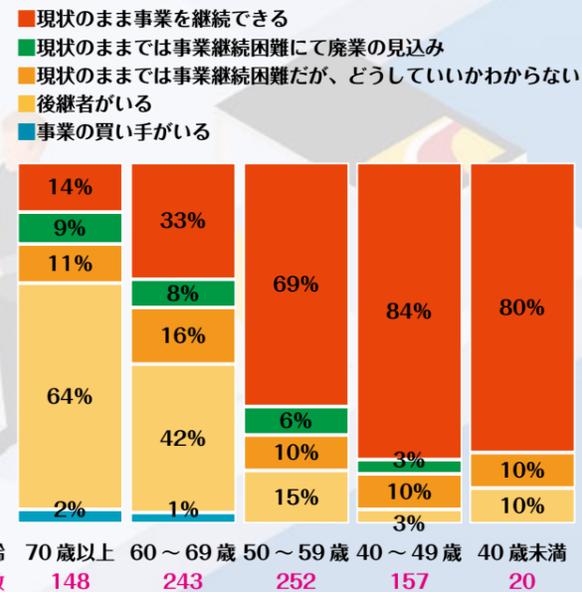


供給側の動向⑧

事業継続への危惧は、年齢によらず一定割合存在

高齢の経営者は後継者を据えている傾向

●5年後の事業承継意向 (N=820/SA)



次回へ続く

ジャグラ

ヴォーリス伝が地方出版文化功労賞を受賞

滋賀・サンライズ出版

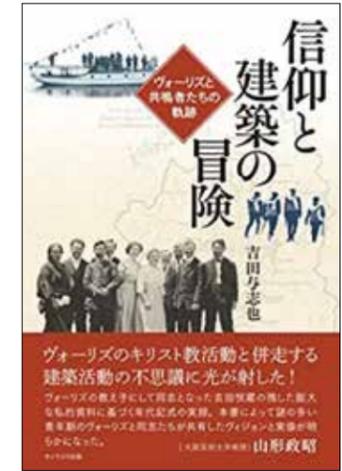
地方出版社の本を対象に鳥取県内の読書家らが選ぶ第33回「地方出版文化功労賞」の受賞作が8月3日に発表され、最優秀賞にあたる功労賞に、サンライズ出版(株)さん(滋賀県支部 / 岩根順子社長)が刊行した『信仰と建築の冒険 ヴォーリスと共鳴者たちの軌跡』が選ばれました。

×

同書は、著者・吉田与志也氏が、「メンタム」で有名な滋賀県の製薬会社「近江兄弟社」の前身を20世紀初めに創業した一人で、建築家としても活躍した米国人ウィリアム・メレル・ヴォーリスの生涯をつづったもの。創業者に名を連ねる吉田さんの祖父・悦蔵の日記などを基に、ひもといたもので、2019年5月に刊行されました。サンライズ出版さんは、第30回にも『ふなずしの歴史』で奨励賞を受賞しています。

●内容紹介

ウィリアム・メレル・ヴォーリスは、明治末期に英語教師として無一文で来日。一信徒の身で基督教伝道団を興し、資金づくりのために始めた建築設計や家庭薬販売を全国規模で成功させながら、愛する近江の地で文化活動・医療・教育などの社会事業を実現、アメリカ本国でも注目される存在となった。生涯のパートナー吉田悦蔵が遺した資料をひもとき、劇的ともいえる草創期から発展期の活動・交流を、数多くの未発表エピソードと200点以上の写真を



交えて綴る決定版クロニクル!

●著者プロフィール

吉田与志也。1954年、滋賀県近江八幡市生まれ。立命館大&米カリフォルニア州立大学サンホセ校卒業。製薬業界に長く、MSD(株)生産本部長を経て、キョーリン製薬グループ工場(株)代表取締役社長、現在はMSD(株)監査役・公益財団法人MSD生命科学財団監事。吉田悦蔵の孫にあたり、ヴォーリス住宅の原点といわれる吉田家住宅(国登録有形文化財、滋賀県指定有形文化財)の保存に取り組んでいる。

●仕様・購入

四六判、456ページ、並製。2800円(税別)。

ISBN978-4-88325-660-0 C0023

サンライズ出版さんのHPで購入可能です。

<https://www.sunrise-pub.co.jp/isbn978-4-88325-660-0/>



全国どこからでも受講できる

オンライン指導ご相談受付中

Illustrator・Photoshop・InDesign・Lightroom・Acrobat・印刷用PDF・Dreamweaver・ウェブ基礎・ウェブアクセス解析・HTML・CSS・WordPress・JavaScript・Premiere Pro・After Effects・映像制作基礎 ほか全36講座

ジャグラ本部9F JaGraプロフェッショナルDTP&Webスクール

<https://www.jagra.or.jp/school/>

版画と謄写とこれから

第3回：謄写版とワークショップ



Atelier 10-48 主宰 / 版画家 神崎 智子

書籍『謄写版のこれまで・これから』では10-48の活動歴も紹介していますが(書籍内P86～92)、今回は10-48が行ってきたワークショップ(以下WS)に焦点を当て、記していきたいと思います。

1 0-48におけるWSのはじまり——きっかけは、和歌山県立近代美術館「謄写版の冒険」の展示を見た町田国際版画美術館学芸員からのピックアップ公開講座「謄写版」開催のお誘いからでした。この版画美術館で講座を開催するにあたって、1年の準備期間中に出張WSを都内で行っていたのが始まりになります。一回あたり6人の参加人数、各回2時間30分、午前中1回・午後2回。開催場所を毎回借りて行っていました(①)。

私のWSのプログラムは、練習→製版→刷り→片付けの構成となっています。「パンを刷ろうWS」ではパンの下絵をこちらで用意してのご受講です。手作業で製版を行うものだから、下絵の通り行っても全く同じ製版になることはなく、十人十色な作品が出来上がります(②)。WSの「製版」「刷り」工程では、謄写版本来の方法を踏襲しつつ、版画としての謄写版も広めたい思いもあるので、アイデア的な制作方法なども織り交ぜつつお伝えしています。簡易的なオリジナルの刷り台を使うもの一例です(③)。

基本的な製版にはXBヤスリXCヤスリを使用しています。受講後、参加者各自で入手が容易でもあるからです。片付け方法もお伝えしているのは、道具をお持ちの方には役立つ情報ですので、ご参加の皆さんと一緒に行っています。終了後にはWSの内容の動画を添えて、フォローアップメールを送っています。この構成をWS開始当時から続けています。

この準備を経て、2015年に町田国際版画美術館でピックアップ公開講座「謄写版」を開催。3週連続(全3回)で基本的な製版、刷り、多色刷りを、そして「立体製版の実演」を行いました。各自下絵を持ってきて頂いて、製版して刷るというような内容です(④)。

受講人数は15人ほど。年齢層は幅広く、20代から60～

70代の方もいらっしゃったと思います。それくらい幅のある年齢層で行ってましたので、それぞれの特徴がありました。若い方ももちろん初めてなりの面白い表現なのですが、65歳以上の参加者の中には元々謄写版の筆耕のバイト、文字を書く「ガリキリ」の経験がある方もいらして、線描画がとてもお上手でした。濃し製版は経験がなかった様で、線描画を中心に線をクロスさせて表現する「ハッチング」のような手法を使い、経験者ならではの工夫で版画を作ってください方もいました(⑤⑥)。

他にも町田国際版画美術館では、子供向けの講座も開催してまして、色んな色を使いたいという要望もあり「一版多色刷り」という製法で、製版、刷りを行う講座を開催しました。初めてでもすごく魅力的な作品に仕上げてもらいましたが、紙だけでなくトートバッグにも刷ってもらって、という内容で子供たちに楽しんでもらいました(⑦⑧)。この多色刷は、直接製版した原紙の上にインクをのせていく、プリントゴッコのような、刷りの仕方になります(⑨)。

拠点：Atelier10-48は2016年からスタート——こういった経緯があって、それまで私自身の版画制作は自宅で行い、不定期な上、WSの度に場所を借りての開催でしたので、アトリエを構えて定期的に行いたい思いが湧いてきました。特に、複数の鉄ヤスリを会場まで持って行くことが一苦勞。鉄製のヤスリは1枚1kgくらいありますので、それを10枚、20枚持っていくとなると本当に大変で、車で移動となるので都内では駐車場の確保の苦勞などもあり、経費がすごくかかっていました。そういった理由でも、場所が必要だなという感じはしていました。

拠点を構えたときに表現講座というものを作りました。この表現講座では一版一色刷りの製版、他の道具を使った製版方法、例えば前回の記事にあります金網による製版方法や紙やすりによる製版方法などをお伝えしています。また「描圧還元法」「撫圧還元法」「貼付還元法」「塗布還元法」などの還元法と呼ばれる謄写版の技術者たちが伝えてきた技法も体験していただいています(⑩)。「XAヤスリ」「絵画ヤ



①都内会場でのWSの様子



②パンWSは開始当初からつく



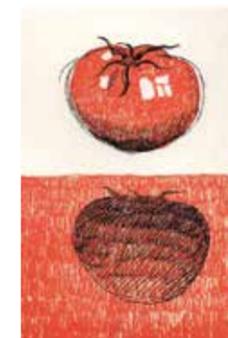
③オリジナル簡易刷り台は真似ができる簡単さが売ります



④町田市立国際版画美術館でのWS



⑤町田市立国際版画美術館でのWS



⑥参加者の作例



⑦子供向けWSの作品



⑧子供向けWSではトートバッグにも刷ってもらった

④～⑧東京都町田市立国際版画美術館提供



⑨一版多色刷り作業の様子



⑩表現講座では様々な製版方法を体験してもらう



⑪年賀状WSでは謄写版刷り台を使ってもら



⑫桂川寛作品(安部公房戯曲作品のための印刷物)

豊島区文化工部文化デザイン課提供

スリ」「アートヤスリ」「美術ヤスリ」等の様々なヤスリ体験、その上で「立体製版」をお伝えしています。

年賀状のシーズンになりましたら、年賀状WSを毎年開催しています(⑪)。通年で通われている方もいらっしゃる、毎年1回年賀状刷るためにお越し頂いています。ここで100枚くらい刷っていく方もいらっしゃいますし(もちろん少ない方もいらっしゃいますが)、謄写版を楽しんで頂く毎年恒例のイベントになっています。

美術コレクションと謄写版を紐付けたご依頼もあります。東京都豊島区が戦前戦中に主に活動していた前衛集団 池袋モンパルナスに属する桂川寛の作品(安部公房など戯曲のための印刷物等)をコレクションとしてお持ちでした(⑫)。その豊島区のコレクションを紹介するアートイベントがあり、そのコレクションの印刷方法に謄写版が使われていたので、関連講座としてWS開催の依頼がありました。

他にも広島市立現代美術館での企画展では、原爆の絵で有名な丸木位里・俊の大展覧会があり、当時の活動記録、案内状などの印刷物も会場で展示してまして、その印刷術、

当時を知るということで、謄写版のWSを開催しました。

豊島区や広島市立現代美術館のWSでは実技の前に講義を行い、それから実技に望んでもらう2部構成の内容を行いました。ご依頼される企画の内容にもよりますが、うまく謄写版を取り入れたWSがこれから増える気がします。

コロナ禍でのWS—— Atelier10-48内でのWSはこの騒動中開催できていませんでしたが、少人数予約観覧の厳戒態勢のギャラリースペースのご協力の元、「インスタグラム」によるライブ配信を使って行いました。ライブ配信ではありませんでしたが、新たな謄写版に興味を持つ方々が現れたようで書籍やお道具のお問い合わせもいただく結果となりました。謄写版WSは直接お会いしてお伝えするのが一番なのですが、時に合わせて伝え方も変化し考え出さねばと、最近に思います。

書籍『謄写版のこれまで・これから』は10-48オンラインセレクトショップに加えて新たにAmazon.jpでもお取り扱いを開始いたしました。書籍と合わせてお読みいただける当連載ですので、ぜひよろしくお願い申し上げます。https://shop.10-48.net/



7月の事務局日誌

- 3日 ジャグラ年賀状デザインコンテスト最終審査会 (本部)
- 7日 プライバシーマーク現地審査 (山口)
- 13日 JAGAT 通常総会 (JAGAT) 委任状
- 15日 生産性向上委員会 (ネット会議)、プライバシーマーク現地審査 (秋田)
- 17日 広報委員会 (本部)
- 20日 プライバシーマーク審査会 (本部)
- 22日 マーケティング委員会 (ネット会議)、プライバシーマーク現地審査 (神奈川)
- 27日 経営技術研究委員会 (ネット会議)、プライバシーマーク現地審査 (都内)
- 28日 ジャグラコンテスト専門委員会 (ネット会議)、P 審査員フォローアップ研修 (日本印刷会館・5月11日予定分)
- 29日 日印産連ステアリング・コミティ専務理事連絡会議 (日印産連会議室) →中村会長・沖専務
- 30日 プライバシーマーク現地審査 (都内)

8月の予定 (8.3現在)

- 3日 プライバシーマーク審査 (大阪)
- 4日 プライバシーマーク審査 (京都)
- 5日 日印産連理事会 (日印産連) →清水副会長・沖専務
- 6日 プライバシーマーク審査 (愛知)
- 7日 プライバシーマーク審査 (愛知)
- 18日 プライバシーマーク審査 (和歌山)
- 19日 日印産連広報委員会 (日印産連) →事務局
- 20日 広報委員会 (ネット会議)
- 24日 経営技術研究委員会 (ネット会議)、SPACE-21 正副幹事長ミーティング (ネット会議)、プライバシーマーク審査 (大阪)
- 27日 生産性向上委員会 (ネット会議)、ジャグラ BB 委員会 (ネット会議)、印刷物創注委員会 (ネット会議)

9月の予定 (8.3現在)

- 3日 ジャグラコンテスト専門委員会 (ネット会議)
- 15日 日本自費出版文化賞結果発表会 (吉祥寺・東急 REI ホテル) →中村会長・沖専務
- 16日 総務委員会 (本部)、拡大理事会 (本部/基本ネット会議)、日印産連印刷の月 (ホテルニューオータニ) →中止
- 17日 プライバシーマーク審査会 (本部)

事・務・局・便・り

総会以降、ジャグラの委員会構成が変わりました。それぞれ新委員長のもとで、Zoomを使ったネット会議で活発に議論を行っています。中には新しいグループウェアを使って、メンバー内で積極的に意見交換を行っている委員会もあります。活動内容は会員の皆様に機関誌でお知らせいたしますが、これからが楽しみです。(K.N)

TOPICS

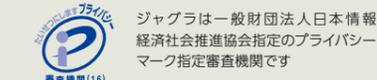
中村会長の会社NS印刷製本(株)が朝日新聞の取材を受け、7月10日付の紙面(写真)で紹介されました。「マダニヤイ とことこ散歩旅」という、記者が街歩きをしながら気になったことを深掘りする連載企画において、同紙A記者が東京・外苑東通りを歩いていると「紙関連の仕事をする会社が集中しているようだ。なぜこんなに紙だらけなのか」ということで、飛込んできたとのこと。「かつてこのあたりに大日本印刷など大きな印刷会社があって、戦後、下請けの会社がたくさんできた」「一つひとつの土地が狭く、製品が完成するまでの工程が細分化され、それぞれの会社で担った」という歴史を話したうえで、「紙関連の会社は最盛期の3分の1に減った」「デジタル化で紙離れが進んでいるときに、コロナ禍が来た。生き残るため組合で情報共有をしている」といった現状を説明した内容となっています。



月刊 グラフィックサービス No.825 2020 08

月刊「グラフィックサービス」825号

■発行日 令和2年8月10日 (毎月1回)
 ■発行人 中村 耀
 ■編集人 清水 隆司
 ■発行所 一般社団法人 日本グラフィックサービス工業会 略称ジャグラ
 〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町7-16
 TEL 03-3667-2271
 FAX 03-3661-9006
 WEB https://www.jagra.or.jp/



■編集部 メール edit@jagra.or.jp

◎企画：ジャグラ広報委員会

委員長 清水 隆司 / 副会長 中村 耀 / 会長 田中 秀樹 / 東京・城東 米田 和秀 / 関東複写 斎藤 成 / 東グラ専務理事 沖 敬三 / 専務理事 外部委員 藤尾 泰一 / (有)インフォ・ディー 事務局 阿部奈津子 守田 輝夫

◎原稿・編集・校正：ジャグラ事務局ほか

沖 敬三 並木 清乃 阿部奈津子 今田 豪 守田 輝夫 酒井 玲子 長島 安雄 (以上、ジャグラ事務局) 斎藤 成 (東京グラフィックス / 広報委員) 藤尾 泰一 (有)インフォ・ディー / 広報委員) 日経印刷(株) (校正のみ)

◎渉外 並木 清乃 守田 輝夫

◎広告 酒井 玲子

◎Web 阿部奈津子

◎動画 今田 豪

◎組版 / デザイン (有)インフォ・ディー

組版 = Adobe CS6/CC ほか
 フォント = モリサワ 0TF / モリサワ BIZ+ ほか

UD FONT by MORISAWA

※本誌の一部にユニバーサルデザインフォントを使用しています

◎製版 / 印刷 日経印刷(株) (東京・千代田支部)

RIP = 大日本スクリーン Trueflow
 CTP = 富士フィルム XP-1310R
 刷版 = 大日本スクリーン PT-R8800ZX
 印刷機 = ハイデルベルグ社 SM102-8P
 インキ = DIC
 用紙 = 三菱ニューVマット FSC-MX 菊判 62.5kg
 ※本誌はFSC森林認証紙(管理された供給源からの原材料で作られた紙)とLED-UVインキ(リサイクル対応型)を用い、環境に配慮した印刷工場で生産されています。https://www.nik-prt.co.jp/

Copyright 2020 JaGra / 禁無断引用

※本誌記載の製品名は一般に各メーカーの登録商標です。原則、TMや®マークは省略しています。※乱丁 / 落丁本はお取り替えいたします。

ジャグラBB JaGra Broadband Contents Service

HOTNEWS 2020年8月号

ジャグラが運営する、印刷業関連のセミナー、情報動画配信サイトです。2005年の開局以来、印刷業の情報収集、人材教育ツールとして多数の印刷会社に活用されています。

登録方法ご案内

ジャグラBBに登録すると200タイトル以上の番組をご視聴いただけます。

https://www.jagrabb.net



サイト右上の新規登録をクリックしてください。



メールアドレスを入力して仮登録を申請します。



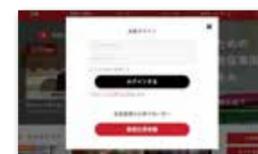
すぐにメールが届きますので案内のURLをクリックします



登録する会員情報をフォーム入力してください。



内容を確認して送信すれば登録完了です。



登録したPWでログインして番組をお楽しみください。



スマホの方はこちらから簡単にご登録いただけます。



登録方法をムービーにまとめました。是非ご覧ください。

カテゴリ ニュース ジャグラ情報

今月のおすすめ番組

最新情報はWEBをチェック



インサツノオト. No.01
 ハイデルベルグ
 プラテン印刷機



カテゴリ BBネットワーク インサツノオト.



新・ビジネスマナー入門
 [1章~2章]



カテゴリ 教育と技術 ビジネスマナー



影山史枝の
 印刷・DTP基礎講座2020(1)



カテゴリ 教育と技術 DTP